

■ご理解

本製品は改良の為、予告なしに仕様等を変更することがありますのでご了承ください。

■お手入れ方法

安全に美しくご使用いただくために、定期的なメンテナンスをお願いいたします。

- ・長年ご使用いただくとネジ・ボルト類がゆるむことがありますので、締め直しをお願いいたします。
- ・汚れた場合は、ほこりや土を取り除き、柔らかい布やスポンジで水洗いした後に乾拭きしてください。
- ・落ちにくい汚れの場合は中性洗剤をぬるま湯で薄め、柔らかい布やスポンジで汚れを落としてください。
その後に洗剤が残らないよう十分に水で洗い流して乾拭きしてください。
- ・誤って傷が付いた場合は各製品にあった塗料で補修してください。

※酸性洗剤・アルカリ性洗剤・シンナー・ベンジンなどは腐食の原因となりますので使用しないでください。

※金属ブラシ・紙やすり・スチールウールなどはアルミの表面を傷めますので使用しないでください。

機能門柱レクトシリーズ

取扱説明書

■施工業者様へ

- ・施工前に本書をご覧のうえ、本書に則った施工をお願いいたします。また、施工終了後は本書を施主様にお渡しください。

■事前注意事項

- ・商品の施工に関しましては必ず本書に従ってください。本書に記載されていないような商品への加工・改造は行わないでください。
- ・本製品は軽量な中空アルミ材を使用しているため、1～2名の人力で据付することも可能です。
- ・据付前に門柱埋め込み用の基礎穴を掘り、そこに割栗石を敷き詰めて突き固めてください。
- ・配線用配管位置をご確認の上、無理のない施工をお願いします。
- ・本製品には、表札、ポスト、インターホン、照明等は含まれておりません。別途ご購入お願い致します。また、これらの取り付け穴も開いていませんので、施工時に必要な穴を開けてください。
- ・電装品梱包を屋外に放置しないでください。

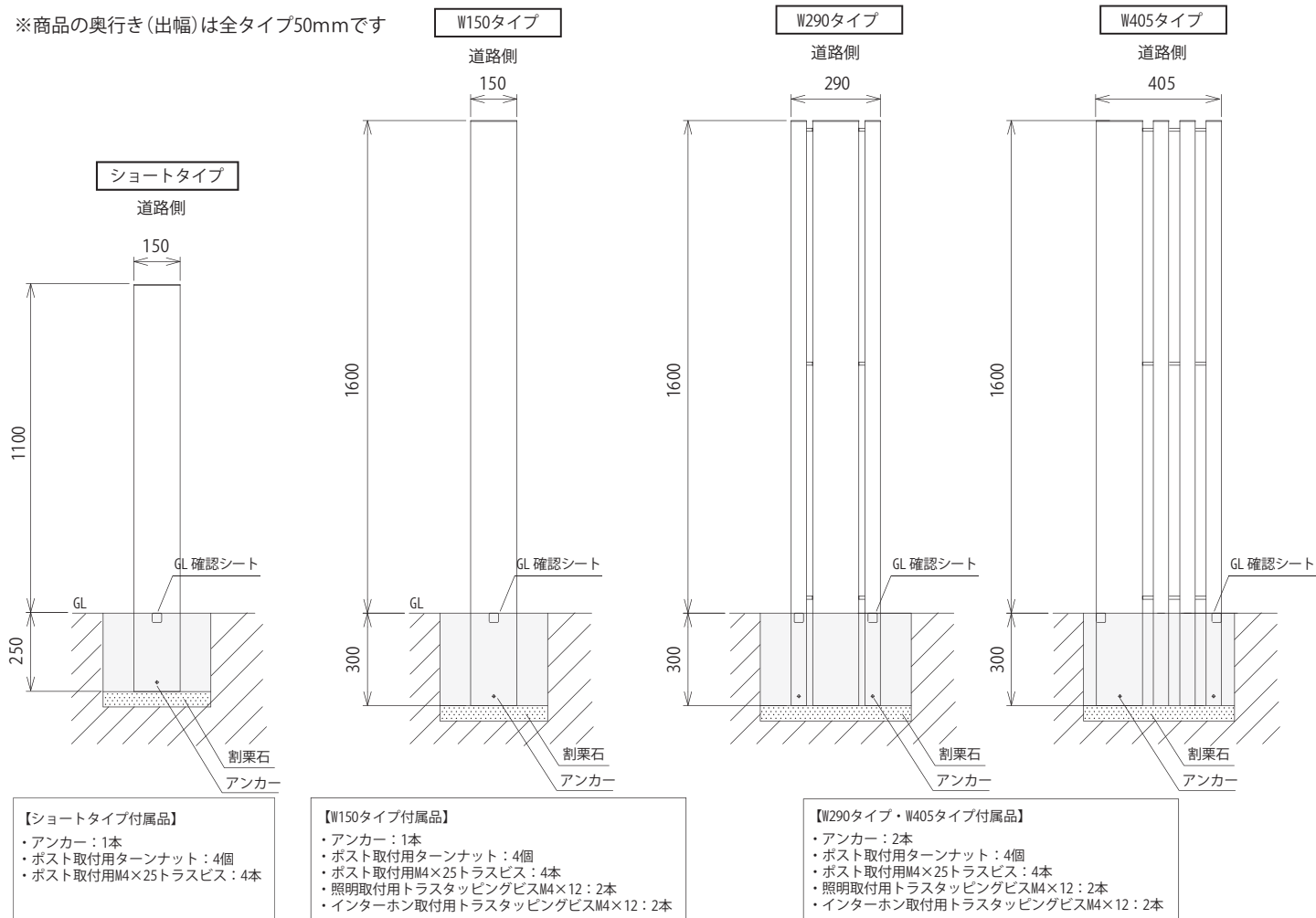
■設置の取扱い注意

- ・商品の設置は水道管やガス管などの地下埋設物に影響を及ぼさない位置に行ってください。
- ・軟弱地盤でのコンクリート基礎埋め込み深さ、周囲巾は充分に取ってください。
- ・商品の埋設に使用するコンクリートやモルタルには海砂を使用しないでください。アルミ材の腐食原因となる恐れがあります。
また、凝結促進剤や減水促進剤、凍結防止剤などの使用も控えてください。
- ・コンクリートを注いでから門柱を差し込むと、アンカーがうまく機能しない可能性があります。コンクリートは門柱を基礎穴に差し込んでから注いでください。
- ・付属部品の取り付けの際、締めすぎにご注意ください。また、電動ドライバーをご使用の際には、低速回転で締め付けてください。
(ターンナットへのネジ・ボルトの取り付けは、電動工具の使用は避け、手締めで行ってください)取り付け完了後は、ネジ・ボルトに緩みや傾きがないよう再度ご確認ください。
- ・施工終了後は汚れ・傷が無いこと、がたつきなど使用上危険な箇所が無いか確認してください。また、商品に対して、乗る、寄りかかるなどの行動や物を載せる、掛けるなどの行為をしないでください。
- ・電気配線や結線工事は、電気有資格者にご依頼ください。工事完了後は必ず通電し、正常に動作することを確認してください。

■基礎の設置

- ・据付前に基礎を完成させます。
- ・GL確認シートが貼られている面を道路側に向け施工してください。

※商品の奥行き(出幅)は全タイプ50mmです



販売元 お問い合わせ窓口

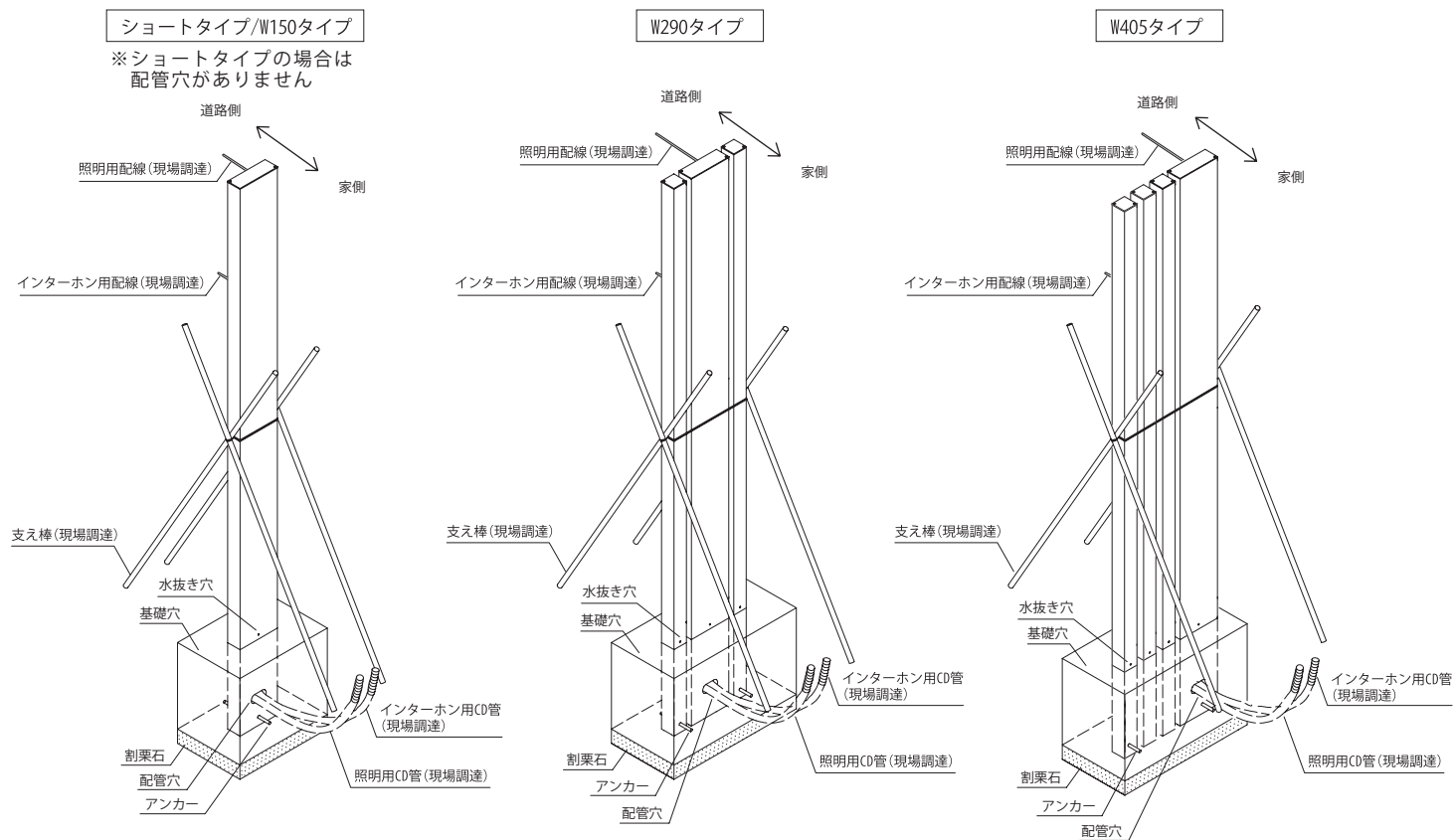


〒501-6012 岐阜県羽島郡岐南町八剣7-75

TEL:058-247-5597 FAX:058-247-3655

1 門柱の設置

- 門柱の抜け防止のためのアンカー(付属品)を差し込みます。(予め差し込み用の穴はあいています。位置は図を参照ください)
- 門柱に支え棒等を取り付け、しっかりと自立させてください。(支え棒はコンクリートが完全に固まるまで外さないでください)
- 配線の必要なものはあらかじめ各製品の指示に従って配線用の穴を開け、配線を露出しておいてください。
(配線作業時は門柱の上端キャップを外すと作業が行いやすくなります。)
- 寸法・門柱の水平・垂直を確認のうえ、設置位置を確定し、コンクリート打ちをしてください。



＜付属品の取り付けについて＞

- 付属品の取り付け位置を決めてください。取り付け位置は各製品の使用に不便がなく、また、各製品が互いに接触しない位置にしてください。
- 付属品を取り付けるための穴を各製品に合わせて開けてください。
- 付属品を取り付けてください。

※付属品の取り付け方は各製品の施工マニュアルをご参照ください。

※付属品取付用の穴を開けるときは、配線用配管を傷つけないように注意してください。

※右図に示す範囲は商品の構造上、付属品の取り付けが出来ません。

破線枠の範囲外に取り付けの穴を開けてください。

※取り付けに使用するビス類、推奨下穴径は以下の通りです。

【照明 / インターホン】

使用ビス類：M4×15トラスタッピングビス各2本(付属品)
下穴径：φ3.3

【ポスト】

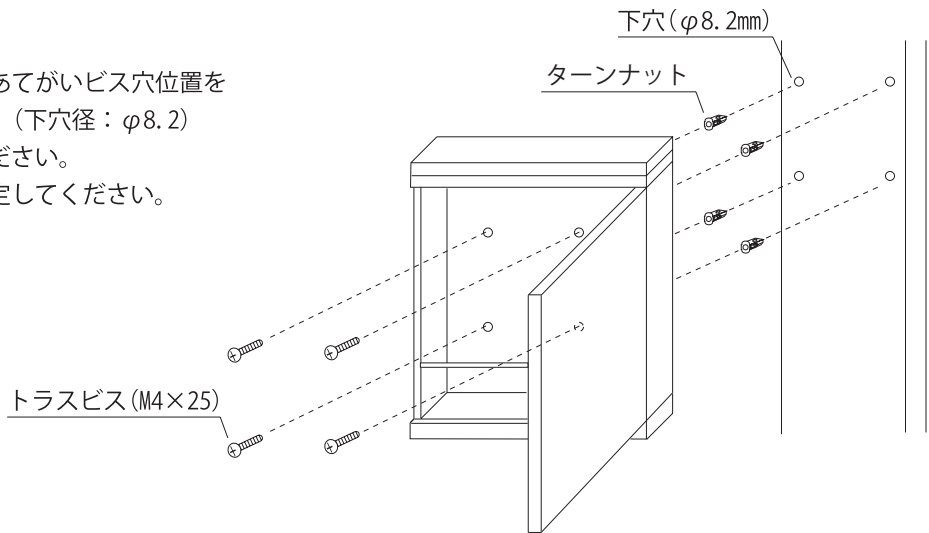
使用ビス類：M4×25トラスビス4本(付属品)、ターンナット4個(付属品)
下穴径：φ8.2

【サイン】

各サイン製品の施工マニュアルをご参照のうえ、指定の取り付け部材をご使用ください。 ※専用サインの取り付けについては後述

2 ポストの取り付け(一例)

- 施工用型紙をポストを取り付けたい位置へあてがいビス穴位置をマークし、ドリルで下穴をあけてください。(下穴径：φ8.2)
- 下穴に付属のターンナットを挿し込んでください。
- 付属のトラスビスでポストをしっかりと固定してください。



3 専用サインの取り付け

- サイン裏側に付属の両面テープを貼り、門柱に接着してください。

※より強固に接着させるため、接着剤(現場調達)との併用をお勧めいたします。

4 インターホンの取り付け

※インターホンは市販の露出型を別途ご購入ください。

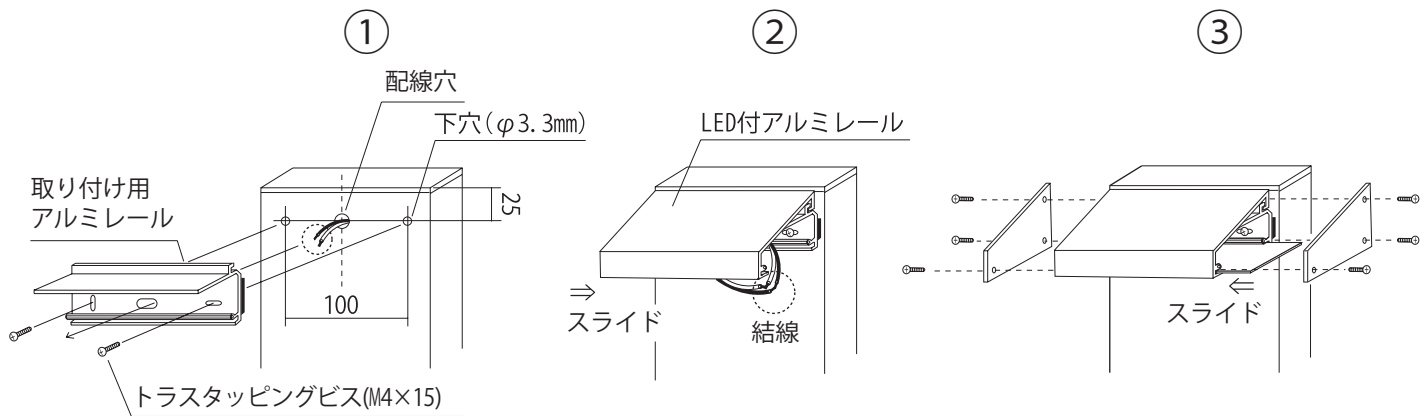
※取り付けに関しては各インターホン製品の施工マニュアルをご参照ください。

※電気配線や結線工事は、電気有資格者にご依頼ください。工事完了後は必ず通電し、正常に動作することを確認してください。

※商品には当門柱へのインターホン取り付け用に付属品としてトラスタッピングビス(M4×15)を2本付属しています。

5 専用照明の取り付け

- 施工用型紙を門柱にあてがいビス穴位置をマークし、ドリルで下穴をあけ、取付用アルミレールを付属のトラスタッピングビスで固定してください。(配線穴はご使用の配線に合わせた穴径にしてください)
- LED付アルミレールを取付用アルミレールにスライドして取り付けした後、配線を結線して門柱内に収めてください。
※結線には的確な防水処理をお願いします(例1：ドライコーンの使用 / 例2：圧着端子で結線後コーキング+自己融着テープ貼り)
- 乳白アクリルパネルをアルミレールにスライドして取り付け、両側のエンドキャップを付属のビスで固定してください。
- 取り付け後は背面のスポンジパッキンの全周をコーキング処理してください。



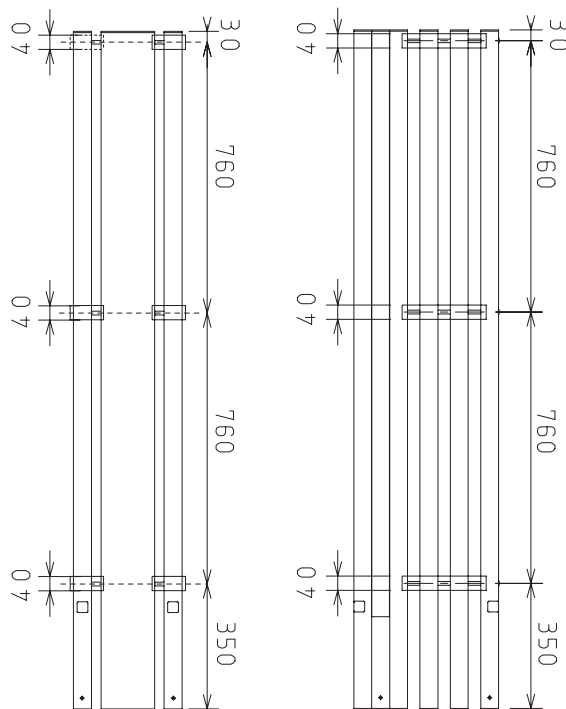
※工事完了後は必ず通電し、正常に動作することを確認してください。

※本製品は12ボルト仕様です。100ボルトに直結しますとLEDが破損します。ご使用の際は専用トランスが別途必要となりますので必ずお買い求めください。

また、施工の際は照明及び専用トランスの注記次項を厳守してください。

※本製品は12ボルト仕様のため電気工事資格が不要ですが、電気配線や結線工事は電気有資格者へのご依頼を推奨いたします。適切な電気工事が行われていないために起こった事故や故障に関しては一切の保障をいたしかねます。

付 属 品 取 り 付 け 不 可 箇 所



Rect Post レクトポスト

※レクト門柱への取付は門柱側に付属の取付部材、取扱説明書をご利用下さい

取扱説明書

- ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。
- 工事店様へ：工事終了後、この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

■取付前に必ずご確認ください

警告

- 事故や故障の原因になりますので、むやみな改造及仕様変更はしないでください。
- ケガや事故の原因になりますので、製品を破損・故障・変形したままでの使用はしないでください。
- ポスト本体に重いものを載せたり、寄りかかったり、ぶら下がらないでください。事故や故障の原因になります。
- 子供をポスト及び周囲で遊ばせないでください。ケガや事故の原因となります。
- 故障の原因となりますので、ポスト本体へ強い衝撃を与えないでください。
- 火災や故障の原因となりますので、火気を近づけないでください。

注意

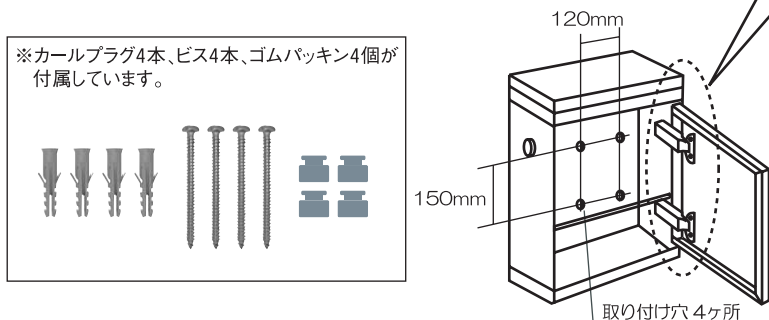
- 強風雨の時は内部に水が入るときがありますので、はやめにおふきとりください。
- 直射日光で本体が高温になることがありますので、ご注意ください。
- ポストは郵便物を入れるものですので他の目的には使用しないでください。
- 取り出し口は完全に開いてから郵便物を取り出してください。
- 取り出し後、扉を必ず閉めてください。その時手をはさまないように注意してください。
- 投入口に郵便物等が挟まっていると雨等が入る原因となりますのでご注意ください。
- 商品は防雨型ですが、完全防水ではないため、激しい雨の日は出来るだけ早めに郵便物を取り入れていただくをお願いします。
- 本商品は防サビ処理を施しておりますが経年によるサビの発生が見受けられる場合がございますので、ご了承の程宜しくお願い致します。
- ポストを壁に埋め込む施工は不可です。

■取付方法

● 壁付けでご利用の場合

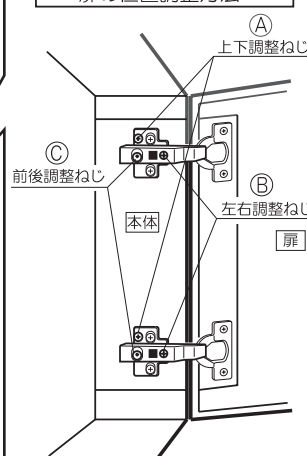
1. ポスト取付位置にポスト本体をあてがい、背面の取付穴に下穴用の印を入れます。
2. 付属のゴムパッキンをポスト背面にセットします。
3. 振動ドリルなどで直径6mmの下穴を開け、カールプラグを差し込みます。
4. ポスト扉内側より、付属のビス4本でポスト本体をしっかりと固定してください。

※カールプラグ4本、ビス4本、ゴムパッキン4個が
付属しています。



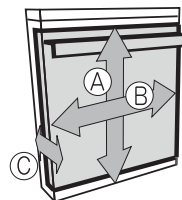
● 扉がスムーズに動かない場合は下記の要領で 扉の位置調整を行ってください。

扉の位置調整方法



各調整ねじにて上下・左右・
前後方向の調整ができます。
プラスドライバーでねじを
回して調整してください。

〈ご注意〉
調整の際は上下のヒンジとも
調整してください。
一方のみの調整では
スムーズに開閉しない場合
があります。



■カギの取扱いについて

暗証番号の設定方法

- ① 初期設定は「000」の設定と成っております。
- ② ダイヤル錠側面にリセットボタンの穴が開いております。
(位置が合っていない場合はフェイスを回すとリセットボタンがあらわれます。)
- ③ 細い棒等を使って、穴の中のリセットボタンを押します。
- ④ リセットボタンを押しながら好きな番号に合わせてください。
- ⑤ リセットボタンから棒を離すと合わせた番号に設定されます。



- 設定した暗証番号はメモとるなどして大切に保管してください。
- 万一設定を忘れた場合は、開錠が出来ませんので十分にご注意ください。



■お手入れ方法 (長くご利用いただくためにお手入れをお願いいたします)

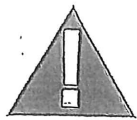
- 普段のお手入れは、湿らした布でお拭きください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤をご使用ください。
- シンナー等のご使用は、絶対にお止めください。
- キズ等で塗装面が剥がれた場合は、補修ペイントでタッチアップしてください。(補修ペイントは、市販品となります。)
※ 万全を施しておりますが、万一サビが発生した場合はなるべく早めに補修ペイントでタッチアップしてください。
- スムーズに開閉するよう、上記をご参照のうえ定期的に扉の位置調整を行ってください。

販売元 お問い合わせ窓口



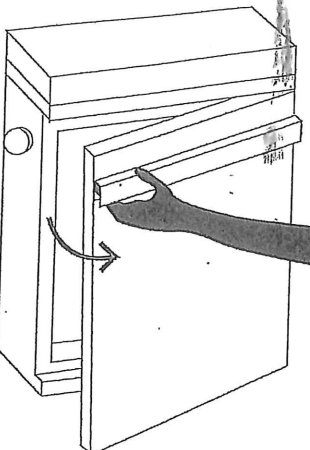
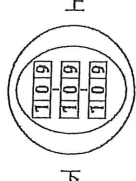
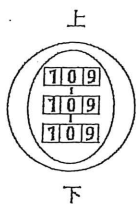
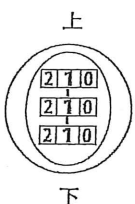
〒501-6012 岐阜県羽島郡岐南町八剣7-75

TEL:058-247-5597 FAX:058-247-3655



まずはじめにご確認ください

各部操作方法について

ドアの開閉方法	簡易ロック/ダイヤルロックの方法		
 取っ手の左端を手前に引くとドアが開きます。 (ロックがかかっていると開きません。右記参照)	ロックされていない状態 ※出荷時は解錠の際の暗証番号が「000」に設定されています。 【ポスト側面図】 	簡易ロック状態 ※簡易ロックとは：扉は開かないが、ダイヤルロックはかかっている状態。この状態ではダイヤルを回転させると誰でもドアを開くことができます。  上 下  ダイヤル錠を掴み右に90度回転させます	ダイヤルロック状態 ※ダイヤルロックとは：ダイヤルが解錠番号以外の位置にあり、扉が開かない状態。設定した暗証番号を知らない人はドアを開けません。  上 下 簡易ロック状態で、ダイヤルの数字を暗証番号(初期設定時では「000」)以外の位置にずらす 

ダイヤル錠の設定方法について

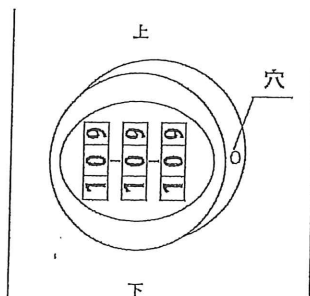
※下記、暗証番号の設定は、必ずドアを開けた状態で行ってください

① ドアを開けます。
(設定完了まで閉めないでください)

ダイヤルを現在の解錠番号にセットします
(初期設定の場合：「000」に合わせる)

※一度設定した暗証番号から別の番号に変えたい場合は、現在設定している番号にセットします

ダイヤル錠の向きは下図の状態にしてください
(ロックされていない状態)

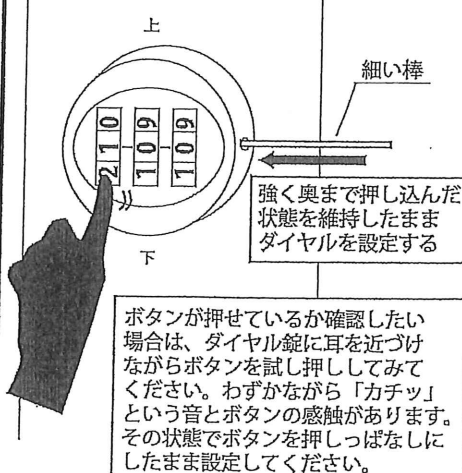


【ポスト側面図】

② 細い棒等(つまようじ等：つまようじの場合は太い方を穴に入れて下さい)を使ってダイヤル側面の穴内のリセットボタンを奥まで強く押しっぱなしにした状態でダイヤルを回し、新しい暗証番号にセット出来たらリセットボタンを離します。

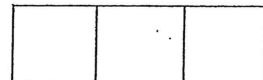
※ボタンを離れた時点での番号が新しい暗証番号として設定されます。そのため設定中は絶対にボタンを離さない様に強く押し込み続けてください

※下記では例として「100」に設定しています。



③ 設定完了です。新しい番号でしかダイヤル錠が右に90度回転しなくなります。

※暗証番号を忘れてしまった際は解錠できなくなりますので、下記にメモを取るなどして大切に保管してください



↑ここに暗証番号を記入し、本紙ごと保管ください

※暗証番号は何度でも変更する事が可能です。ただし、現在の暗証番号が分からない場合は、変更出来ませんので注意してください。変更の際は再度①から同じ手順で設定してください